

**第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表**

所管	総務	局	人事	部	人事	課
項目	6-3	外部人材の登用				
実施内容	外部人材の登用及び職務経験者の採用により、民間等で培われた経験やスキルを組織の中に取り入れ、行政需要への迅速な対応及び組織の活性化を行う。 また、任期付職員として登用した外部人材については、実績の検証を行ったうえで、任用更新の判断を行う。					
目標	外部人材の登用及び職務経験者の採用により、民間等で培われた経験やスキルを組織の中に取り入れることによる、行政需要への迅速な対応及び組織の活性化 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		職務経験者の採用計画の立案				
進捗状況 (実績・見込)		26年度	27年度	28年度	29年度	
		採用計画の策定(4~7月) 募集・選考期間(8~1月)	職務経験者の採用計画の立案 採用計画の策定(4~7月) 募集・選考期間(8~1月)	新たな外部人材の登用 分野の検討(4~6月) 選考期間(7~11月)	過去の実績をふまえた登用の検討(4~9月)	
数値目標	見込 実績	26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	-	-	-	
実績	29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年4月1日付けで職務経験者を21名採用した。</li> <li>弁護士資格を有する外部人材について、1名の合格決定を行った。</li> <li>任用中の外部人材について、勤務実績に基づき更新評価を実施した。</li> </ul>				
単年度の 効果額見込 及び実績	見込 実績	26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	-	-	-	
評価	29年度 <b>B</b>	課題	職務経験者の有する知識、経験をさらに有効に活用するため、これまで以上に専門性を活かすことのできる配置を検討する必要がある。			
		改善策	任用時の配置にあたって、事前に個別面接等を行い、それぞれの職員の強み、専門性を具体的に把握し、配置先を決定する。			
評価基準		A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成				
備考						